

令和5年度(令和4年度実施事業分)主要事業評価シート										No.	5-5	
PDCA	主要事業名		小学校区コミュニティ活動支援事業		部課名		企画部市民協働課			担当	新海	
											内線	237
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 5 - 1 - 2 単位施策： 情報共有											
	全体事業期間： 令和 4 年度 ～ 4 年度 全体事業費等： 662 千円											
	会計		一般会計				歳出科目： 02.01.12.18.54					
	事業概要等		事業概要： 少子高齢化・人口減少社会の中で、自治区が持続可能な地域運営をしていけるよう、小学校区単位での協力・活動体制の構築を進めていく必要がある。当事業は、自治区を始めとした地域組織が、複雑・多様化する地域課題を解決し、持続可能かつ効率的な運営をしていけるよう、小学校区単位での活動を目的とした協議組織の立ち上げ支援を通して、小学校区コミュニティ組織の構築を目指す。									
			事業目的： 小学校区コミュニティ組織の構築による持続可能な地域運営への支援を行うこと。									
			事業内容： 小学校区コミュニティの構築に向け、地域の関係者が地域課題を話し合える場づくりを支援する。									
			問題点・課題等： 長期的な未来を見据え、小学校区コミュニティの必要性について地域住民が相互理解を深め、構築に係る合意形成の場を設ける必要がある。									
	予算額		主要事業とする理由									
	662 千円		少子高齢化・人口減少社会に対応していくために、長期的な視点を持ち、今後の地域組織の存続及び最適化や持続可能かつ効率的な地域運営をしていけるよう時間をかけて支援する必要があるため。									
	財源内訳											
市費		得られる成果										
331 千円		小学校区コミュニティ構築・活動の推進により、地域が持続可能かつ効率的な自治活動につながる。										
国費												
331 千円		目標値や目指すべき状態										
県費		小学校区単位の協議組織数		実績値		令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位			
				目標値		—	—	8.0	コミュニティ			
その他				実績値								
				目標値								
0 千円				実績値								
				目標値								
0 千円				実績値								
				目標値								
D 実績値	決算額		得られた成果									
	319 千円		「成岩地区」の区長と小学校区コミュニティの必要性や行政が考える方向性を情報共有・意見交換する機会を持ち、次年度に向けた課題を把握することができた。									
			成果指標							令和4年度	単位	
			小学校区単位の協議組織数		実績値		8.0		コミュニティ			
					目標値		8.0		コミュニティ			
C 課題の整理	事業の評価・課題		C 小学校区と自治区の区割りが入り混じる「成岩地区」において、小学校区コミュニティの必要性や行政が考える方向性を共有し意見交換する機会を持ち、次年度に向けた課題を把握することができた。広域組織構築に向けた協議を継続的に実施するうえでは、長期的な課題を共有するだけではなく、地域が抱える喫緊の課題と併せて協議の場を持つことが有用であることから、今後も地域担当職員らとともに地域課題を捉える仕組みを整え、広域コミュニティ構築に向けた地域住民等の意識醸成を図れるよう、引き続き支援を行う。									
A 課題の解決に向けた	今後の事業の方向性		改善推進 高齢化や人口急減がもたらす地域課題を共有・把握する機会を設け、地域事業の最適化や合理化に向けた小学校区単位の協議組織を支援する。また、成岩公民館の建て替えに合わせ、地域活動の拠点となる施設の在り方など、将来像を描きながら協議する場として、成岩小学校区をモデルケースとして「広域コミュニティ構築検討協議会」を設置し、地域活動の母体となる組織の設立を念頭に議論を進める。									
	観点別評価		必要性		有効性				効率性			
			①市の関与の妥当性 妥当		④上位施策への貢献 大きい		⑦コスト削減 余地		ない			
			②市民ニーズ 高い		⑤成果向上の余地 ある		⑧受益者負担適正化余地		—			
		③休廃止の影響 大きい		⑥類似事業の有無 ない								